

## 令和2年度公益財団法人大船渡市育英奨学会事業計画

### 1. 奨学生の募集

令和2年4月1日（水）から4月17日（金）まで奨学生を募集する。募集人員は18人程度とし、5月に開催される選考委員会で奨学生を決定する。

ただし、募集人員に満たない場合は、令和2年6月1日（月）から6月12日（金）まで奨学生を追加募集する。追加募集に係る奨学生は、6月に開催される選考委員会で決定する。

### 2. 奨学金の貸与

貸与規程に基づき奨学金を貸与する。

令和元年度までの貸与者の中で、大学等22人の継続が見込まれる。

これまでの貸与実績と返還状況から今後の年次計画を勘案し、大学生等18人程度（大学生1人に対して高校生は3人として算定する。）への貸与を行う。

貸与金額は、大学生等が月額30,000円（年額360,000円）、高校等が月額10,000円（年額120,000円）とする。

貸与金の内訳は次のとおりである。

（単位：人、円）

区 分	貸与者	貸与金額	備考
新規奨学生	18	6,480,000	
継続奨学生	22	4,560,000	大学生等 22 人
計	40	11,040,000	

収支予算書(損益ベース)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	内訳		前年度予算額	対前年度増減
		公益目的事業会計	法人会計		
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	50,000	0	50,000	65,000	△ 15,000
基本財産運用益	50,000	0	50,000	65,000	△ 15,000
受取寄付金	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0
雑収益	1,000	1,000	0	1,000	0
受取利息	1,000	1,000	0	1,000	0
<b>経常収益計</b>	<b>51,000</b>	<b>1,000</b>	<b>50,000</b>	<b>66,000</b>	<b>△ 15,000</b>
(2) 経常費用					
事業費	801,000	801,000		801,000	0
委託料	140,000	140,000		140,000	0
消耗品費	185,000	185,000		95,000	90,000
印刷製本費	16,000	16,000		16,000	0
通信運搬費	100,000	100,000		100,000	0
手数料	360,000	360,000		450,000	△ 90,000
管理費	676,000		676,000	666,000	10,000
役員等報酬	90,000		90,000	90,000	0
旅費交通費	20,000		20,000	20,000	0
交際費	10,000		10,000	10,000	0
消耗品費	20,000		20,000	20,000	0
印刷製本費	4,000		4,000	4,000	0
通信運搬費	10,000		10,000	10,000	0
手数料	10,000		10,000	10,000	0
委託料	350,000		350,000	350,000	0
使用料	40,000		40,000	30,000	10,000
負担金	100,000		100,000	100,000	0
租税公課	22,000		22,000	22,000	0
減価償却費	0		0	0	0
<b>経常費用計</b>	<b>1,477,000</b>	<b>801,000</b>	<b>676,000</b>	<b>1,467,000</b>	<b>10,000</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,426,000	△ 800,000	△ 626,000	△ 1,401,000	△ 25,000
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,426,000	△ 800,000	△ 626,000	△ 1,401,000	△ 25,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0			0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0			0	0
当期経常外増減額	0			0	0
他会計振替額	0			0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,426,000			△ 1,401,000	△ 25,000
一般正味財産期首残高	143,599,228			144,372,263	△ 773,035
一般正味財産期末残高	142,173,228			142,971,263	△ 798,035
<b>II 指定正味財産増減の部</b>					
受取寄附金	100,000			100,000	0
一般正味財産への振替額	0			0	0
当期指定正味財産増減額	100,000			100,000	0
指定正味財産期首残高	174,576,144			174,477,875	98,269
指定正味財産期末残高	174,676,144			174,577,875	98,269
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>316,849,372</b>			<b>317,549,138</b>	<b>△ 699,766</b>

付帯決議

各科目に計上した予算額に過不足を生じた場合には、各科目間で流用ができるものとする